

JBN REPORT

全国工務店協会

1月号

Vol. 63
2022

謹賀新年

昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。
本年も宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人 JBN・全国工務店協会 会長 **大野 年司**



皆様には、お元気で新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、残念ながらコロナが収まらない状況から始まり、ウッドショック、住設・建材などの
入手難、値上りなど、いろいろな影響を受けてしまった1年だったかと推察いたします。

そうした中であっても、全国各地で立派に住生活を支えるJBN会員の果たす役割、使命は
大きく、その存在価値は大であります。しかしながら、一般的には、いまだ「地域工務店」の存在
すら知られず、同時に「地域工務店」を正しくご理解されていない現状もあります。このことは、
大変残念であり国家・国民の損失にもつながると、心底から危惧をしているところです。

この状況を一刻も早く解決してゆくためには、われわれ会員自身が、自らの仕事、会員の存在
意義、使命感を再確認して日々の仕事に取り組むことが大切だと考えます。本部としてしっかり
サポートを行えば、その結果、会員の存在価値は明確になり、
地域になくてはならない存在の事業所となるのです。

地域の「住生活」という社会的インフラを支える団体として、
会員事業所として、さらに大きく貢献し、個々の会員各位がますます
発展してゆく年になることを、心より祈念して新年の挨拶と
させていただきます。

令和四年 元旦



◆北海道・東北ブロック会議

11月25日(木) 場所 福島県福島市

第1部として会津建設株式会社 代表取締役 芳賀一夫氏にご協力をいただき、新人大工がつくる訓練棟の視察を行いました。

第2部の会議では、2022年度(第15期)代議員選挙やJBN設立15周年記念大会(仮称)についての報告を行いました。その後の意見交換での主な内容は下記の通りです。

●脱炭素社会に向けたロードマップについて

① カーボンニュートラルへの施策は、中小工務店にとって困難な内容も含まれるが、決して後戻りはしないので、継続した取り組みが必要である。

●建設キャリアアップシステム(CCUS)について

① 社員化に伴う社会保険料の負担増加、工務店の現場にそぐわないカードリーダーなど問題は多々あるが、カーボンニュートラル同様、決して後戻りはしないので、職人育成とセットで取り組む必要がある。

② 若年者の入職を進めるために導入されたシステムであるが、すぐに成果は出ない。大工育成とともに、長い目で進捗していかなければならない。

③ すべての現場にカードリーダーを設置するのは負担が大きい。スマホGPS位置情報による入退場管理が望ましい。料金については、入退場ごとに現場利用料が発生する一方で、内装業などは1日に何度も入退場することがあり、改善が必要である。

④ 大多数の会員が基本的なことを把握していない。危機感を抱かせるような講習会などの開催を要望する。

⑤ 経験年数が同じような職人であっても、資格の有無によりレベルの差別化が行われ、職人間で軋轢を生むことがないか心配である。



◆委員会報告

国産材委員会 11月18日(木) 14:00~16:00

場所 オンライン 参加者 100名

先端的な技術をサスティナブルな都市・建築デザインへ応用する研究に取り組む一方で、一級建築士事務所株式会社IKDSを主宰し、国内や海外でさまざまな建築や都市デザインを手掛ける慶應義塾大学 政策・メディア研究科教授の池田靖史先生をお招きし、「デジタル木造からはじまる木造建築の未来」と題して、ご講演いただきました。

セミナーでは池田先生が手掛けた、木構造の存在感を演出し、木質建材の性能を活かして快適かつ安全なオフィス環境を創造

できる都市木造建築のモデルをコンセプトとした日刊木材新聞新社屋建設プロジェクトを紹介いただきました。説明の中で実際に使用したCNCを活用した木材加工やMRを使用した施工のデジタル技術について解説をしていただき、先生が提唱する“デジタル木造”の魅力と価値、建築デザインと建設技術の新たなパラダイムへの挑戦について最先端の事例をもとにお話しいただきました。

本セミナーは、JBN正会員専用ページ内に期間限定で動画配信をしています。

大工育成委員会 11月19日(金) 13:30~16:00

場所 AP東京八重洲会議室 A+Bルーム 参加者 13名

大工育成委員会では、新規入職者の確保や大工正社員化、育成に関するカリキュラムなどについてJBNとして本格的に取り組むため、3つのワーキンググループ(未経験者WG、初心者WG、上級者WG)に分けて、課題を議論しております。今回の委員会では、昨年度WG委員を募集した委員を集めて、各社が取り組んでいる大工育成方法、雇用に関する問題、新人大工への指導方法、補助金の利用などについての情報共有と意見交換会を実施しました。芳賀委員長は、参考資料として自社の就

業規則を配布。新人の大工を雇用するには時代に即応した就業規則をきちんと整備しなければならない。若者が入社してくれなければ大工の人口は増えていかない。社員大工をこれから雇用する工務店は、すぐにでも就業規則を見直すべきだと説明をしました。



女性活躍の会「きづき」 11月18日(木) 13:30~17:00 開催地 福岡 参加者 8名

JBNでは、男性社会ともいわれる建築業界において、女性だからこそ気づきや、女性ならではの感性によってできる工務店への貢献があることを知るために「女性活躍の会」を設立しています。主な活動内容として、女性ならではの「きづき」をテーマに8種類のテキストを作成し、作成したテキストを使用した研修会を各県ごとに開催しております。今回は福岡県にてpart2(きづきノート・整理・収納編)&part6(整理収納とインテリアスキルアップ編)の研修会を開催いたしました。

参加いただいた受講者のアンケートでは「女性にはこういったメリットがあり、こういう仕事に向いていると、いろいろきづかせてくださったことが良かった」、「女性ならではのきづきや話しやすさは今後も継続していきたい」と好評の声をいただきました。



連携団体紹介

Introduction of associated groups

滋賀県木造住宅協会はユニークな運用と会員の熱心さが特徴の団体です。会員数は約85社、賛助会員まで含めると103社になります。設立は平成22年。設立メンバー7社すべてが工務店で、さらに現在まで15年間変わらず理事を務めていることから、常に長期的な経営目線を軸にして活動が続けてきました。平成25年に法人化して以降会員が増え始め今に至っています。

会員には木造住宅にこだわった工務店が多く、加えて「木造を自社の強みにすることができていることが特徴」と会長の根縫徹也さん。「その上で性能にこだわれば性能を、デザインにこだわればデザインの部分をそれぞれ強みとして発信している」。規模は小規模から大規模まで様々ですが、個性的な会員が多く、それが活発な議論を生むなど

木造を軸に成長する体制 部会で個性を磨く

(一社) 滋賀県木造住宅協会 根縫 徹也 会長



メリットになっています。自社の強みを教えながら、逆に弱みを解決するため自社の弱点もさらけ出せる横のつながりが自慢です。設立のきっかけは「(隣の)岐阜で情報が止まる」と言われるほど、滋賀に情報がなかなか入らないことへの危機感でした。そうした背景も手伝い、「とにかく勉強熱心で、互いをベンチマークとして成長しようという気持ち強い」(根縫さん)。事務局が相談の懸け橋となることもあり、それが視察セミナーの内容につながることも。

そのような熱心さが事務局任せでない運用を生んでいます。例えば今年はSNSを活用した発信力を高めるため、実績の多いプロを呼んで研修を開催しました。これは協会の営業戦略部会が、研修の企画から立案まで取りまとめて実施したもの。常に一番ホットな情報

を入れていきたいという会員の要望をダイレクトに反映し、オンラインを含め多くの会員が参加しました。

ほかに国産材促進部会では木に関して幅広いセミナーや促進活動を、人材育成部会では大工の育成や、経営力や設計についての研修を実施。それぞれの部会を毎月開催していて出席率も高く、特に理事メンバーはほぼ100%出席し活動をけん引しています。根縫さんが「暑苦しいくらい熱意がすごい」と言うように、各々の部会で求めるレベルは上がります。特にコアなのは断熱性能や温熱環境に関するもので、事務局はバランスを見ながらも「トップレベルを知ることで、全体のモチベーション向上にもつながっている」工務店が一步遅れるのではなく個性を発揮し、先を行くために熟成された組織体制が最大の強みです。

工務店紹介

Introduction of construction companies

清水建設工業は高い施工力をベースに、住宅の施工を中心として店舗や古民家、官公庁の新築から改修まで手掛け信頼を得てきました。創業から55年。二代目となる予定の清水章智さんは、「数年前から、特に同世代の設計事務所との仕事が広がっている」と話します。「どの物件も簡単ではないが、醍醐味とやりがいがある」。同社が設計事務所から求められる仕事は難易度が高く、実現のためアイデアが求められます。挑戦的なデザインや納めにくい納まり、これまで扱ったことのない材料などに対し、毎回最適な提案を導きます。新築の物件でも部分的に手刻みが必要な物件など、一筋縄ではいかない分ノウハウが蓄積され、次の提案に生かされる

圧倒的施工力で案件増加 自社物件の拡大視野に

清水建設工業

清水 章智 取締役

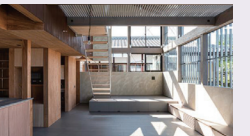


のを実感するといいます。

施工力は古民家や町家の再生といった仕事の多さにも表れ、特に古民家をホテルにするといった案件では、ターゲットの想定も相まって繊細さを求められます。一点でも曖昧な仕事が無いよう気を配るその感覚が、信頼できる施工先としてプロの評判を高めています。

それと同時に清水さんは、これまで培ってきた技術とデザイン力を生かして自社物件の数も増やしていきたいと考えています。現在新築は年間1~2棟、改修は10件以上。今後は自社ブランド「カウハウス」を本格的に動かしていくつもりです。課題は清水さんが現場から離れにくい現在の体制面や、周囲を若い職人

や協力会社へシフトすること。ですが30代の自社大工の成長が著しいことなど、徐々に実現に近づいてきました。自社物件では造作家具や造作キッチンも含めた空間の魅力で、同世代から口コミ受注を呼んでいます。「作ってくれと言われれば作れないものはない。それが付加価値になる」同世代の客層が住まいに求めるニーズを把握し、デザインとハードで実現する。ハイレベルな仕事を続けてきた同社だからこそできる最高の提案が期待できそうです。



▲住宅の事例



▲店舗の事例

セミナーアーカイブのお知らせ

JBNがオンライン形式で開催した下記の講習会をJBN正会員専用ページ内の「講習会オンライン動画アーカイブ」のページにて動画配信をしております。当日参加できなかった方やもう一度見直して復習したい方はぜひご活用ください。

弁護士法人匠総合法律事務所 弁護士 秋野卓生 先生 によるセミナー

- 【最新編】住宅トラブル・クレームの対応策セミナー
- ウッドショックにより発生する法的問題の対処法セミナー
- 【ウッドショック】に対する工務店の対応策セミナー

アスミル社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 櫻井好美 先生 によるセミナー

- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第3回】
工務店における「これからの労務管理」セミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第2回】
工務店における「就業規則」セミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第1回】
工務店における「働き方改革」ポイントセミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ】
建設業における「労務管理」セミナー

国産材委員会主催 JBN工務店の実務に 役立つ木材の知識シリーズセミナー

- 第4回「デジタル木造からはじまる木造建築の未来」
講師 慶応義塾大学 政策・メディア研究科 教授 池田 靖史 氏
- 第3回「日本の家具デザイン」
講師 家具デザイナー 小泉 誠 氏
- 第2回 ウッドショックと持続可能な木材利用の実現に向けて
講師 筑波大学 生命環境系 准教授 立花 敏 氏
- 第1回「日本の林業、木材産業の歴史と激変する今後の展望」
講師 ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木 信哉 氏
- 緊急開催!! 工務店のための【ウッドショック】対策セミナー
講師 第一部 木村木材工業(株) 代表取締役社長 木村 司 氏
第二部 歴代国産材委員長

関連事業者会員コラボセミナー

- 「意外と知らない? 住宅地盤調査のホントのところ」
講師 株式会社 ジャパンホームシールド
- 「工務店さんの困った! を解決するセミナー」
講師 清水英雄事務所株式会社 マネージングディレクター 清水 大悟 氏
- 脱炭素社会で選ばれる住宅づくり ~ZEH取組み加速の必要性~
講師 第1部 株式会社日本住宅保証検査機構 (JIO)
第2部 株式会社LIXILTEPCO スマートパートナーズ (LTSP)
第3部 ジャパン建材株式会社

その他

- インボイス制度解説セミナー 講師 財務省 主税局 税制第二課 担当官 島田 力也 氏
- 改正アスベストの規制 解説セミナー 講師 厚生労働省労働基準局 安全衛生部化学物質対策課 中央労働衛生専門官 直野 泰知 氏
- 火災保険およびハザード情報提供を学ぶセミナー 講師 株式会社ライフプラザパートナーズ 宮下 和大 氏
- 「グリーン化住宅ポイント制度」オンラインセミナー 講師 ハウスプラス住宅保証株式会社

セミナー開催のお知らせ（詳細やお申込み方法の確認はHPの開催案内をご覧ください。）

温熱環境改善リフォーム講習会

温熱環境の実態や健康と体についての影響、推奨する住宅の温熱環境、お客様へのヒアリングから設計の提案、施工までを解説します。

- 【開催日】福岡3月1日(火)、東京3月9日(水)、名古屋3月24日(木)
- 【時間】14:30~17:00 【受講料】無料
- 【対象】JBN正会員工務店(現場管理、設計、営業担当者) 向け
- 【講師】(一社)ベターリビング、JBN既存改修委員会委員

登録建築大工基幹技能者講習

建設業法の主任技術者の要件の一つ、建築大工の能力評価基準のレベル4になるための必要資格の一つです。

- 【日時/場所】1月27日(木)~28日(金)/北海道、福岡、愛知
- 【日時/場所】2月20日(日)~21日(月)/北海道、香川、兵庫、東京
- 【時間】9:30~17:00
- ※最小開催人数に達しない場合には、開催を見送ることがあります。

刊行物のご案内（刊行物のお申込みはJBNホームページをご覧ください。）



地域工務店の中大規模 木造建築事例集

A4版 43ページ

JBN会員による中大規模木造建築の事例をまとめました。福祉施設や事務所、店舗など合計34事例を紹介しています。



中大規模施工施工管理マニュアル&講習会アーカイブ動画の紹介

A4版 77ページ

(正会員専用ページの動画アーカイブ: 2021.3.18にて動画および資料がご覧になれます。)

JBNは国土交通省令和2年度環境・ストック活用推進事業の支援により、木造住宅を中心に事業展開する大工・工務店が新たに非住宅木造建築の分野に参入することを想定した、地域工務店向けの「中大規模木造建築物の施工管理マニュアル」を作成しております。PWAで整備されている「構造木工事監理マニュアル」と併せて利用することにより、非住宅建築に求められる安全で高品質な木造建築物が我々の手で確実に施工されることを期待しています。

JBNはさまざまなご相談(技術、法律、支援等)をお受けしております。

ホームページ(トップページの最下欄)のお問合せフォームをご利用いただくか、下記へお問合せください。



【発行・お問合せ】

一般社団法人JBN・全国工務店協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

Tel.03-5540-6678 Fax.03-5540-6679 E-Mail:jbn@jbn-support.jp URL:http://www.jbn-support.jp